

5-2. 卸売業・小売業販売額の対全国シェア

大阪府の卸売業、小売業の年間販売額に占める全国シェアをみると、両者とも低下傾向が続いています。卸売業では、昭和60年には全国の16.0%を占めていたものが平成19年には12.6%に、小売業では、平成3年には8.1%を占めていたものが、11年以降は7.2%となっています。

(単位：%)

年	卸売業				
	大阪府	東京都	愛知県	福岡県	その他
昭和60	16.0	36.8	8.9	3.8	34.5
63	15.9	34.0	9.7	3.9	36.5
平成3	15.1	34.7	9.8	3.7	36.7
6	14.5	34.6	9.5	4.0	37.4
9	15.0	31.0	10.5	4.7	38.8
(11)	13.4	37.5	8.9	4.2	36.0
14	12.9	38.7	8.1	4.1	36.2
(16)	12.5	39.5	8.1	4.0	35.9
19	12.6	39.9	8.5	4.1	34.9

(経済産業省「商業統計表」)

(単位：%)

年	小売業				
	大阪府	東京都	愛知県	福岡県	その他
昭和60	7.8	12.8	5.7	3.9	69.8
63	8.0	13.2	5.7	3.6	69.5
平成3	8.1	13.4	5.8	3.7	69.0
6	7.5	12.2	5.8	3.8	70.7
9	7.4	12.1	5.8	4.0	70.7
(11)	7.2	12.1	5.9	3.9	70.9
14	7.2	12.4	6.0	3.9	70.5
(16)	7.2	12.6	6.0	4.0	70.2
19	7.2	12.8	6.2	4.0	69.8

(経済産業省「商業統計表」)

(注) 平成11年商業統計調査は、総務省所管の「事業所・企業統計調査」との同時調査、平成16年商業統計調査は、総務省所管の「事業所・企業統計調査」及び「サービス業基本調査」との同時調査で実施しており、いずれも、調査票はそれぞれの調査に共通の簡易な様式による調査となっています。

